



最後は、人形とそれを動かす人と子どもたちが一つになってお話の余韻を楽しみました。

今年も「おやゆび姫」のみなさんに来ていただき、人形劇を鑑賞しました。

業間休みの図書館。今か今かと待つずなり子どもたち。

ウクライナ民話の「てぶくろ」。知っている人はいますか？と聞かれた子どもたちのほとんどが手を挙げました。始まる前から目が輝いています。お話が始まると、子どもたち自身が、目の前に広がる雪の森にいるような気分になっています。おじいさんが落としたりてぶくろの中に、「入れて？」「どうぞ」を繰り返しながら、いろんな動物が入っていきます。子どもたちの顔が、さらにかわいい子どもの顔になっていきます。子どもが子どもになっていきます。きっと、観ている子どもたちも動物たちと一緒にてぶくろの中にいるでしょう。身も心も温まっています。

学校中に、「入れて？」「どうぞ」の温もりが広がっていきますように。「おやゆび姫」の皆さんもたいへん満足して帰っていかれました。「子どもたちも先生も、あんなに熱心に見てくださるなんて！」。来年もきっと来てくださいね。

4月には南小学校に入学予定の福田幼稚園の園児が、「劇遊び発表会」の案内状を持ってきてくれました。楽しみにしています。仲間としっかりおけいこしてくださいね。



学校では、地域ボランティアの皆さんによる「お話会」や今回紹介した「人形劇」など、学外からもたくさんの方をお呼びし、また、校内読書月間、朝の読書、教師によるブックトーク、児童図書委員会の広報活動などを通して、子どもたちの読書を奨励しています。その一つに、読んでほしい本として選定した各学年20冊の「おすすめブック」もあります。その「おすすめブック」を読破した南っ子を紹介します。

◇1年 下野 陽風 吉村 真帆 吉村 梨瑚 湊 漣也 ◇2年 大西 萌絵
おめでとうございます。年度末に向けて、もっともっと増えるとうれしいです。



【児童表彰：大丸展（絵画）】

- ◇入 選 1年 中山 裕足
- ◇佳 作 2年 藤井 叶憧
- 3年 稲坂 圭悟
- 4年 古閑 遥希
- 5年 工藤ゆかり
- 6年 松末 直也

1・2年生には加東市の税務課の方に来ていただき、6年生には社納税協会の方に来ていただき、それぞれにあった内容で、**税についての学習**をしました。「南小の子は熱心に聞いて、積極的に発言してくれるので学習が進めやすい。」とほめていただきました。取材に来ていただいた市の広報や新聞社の方が、「南小の子は、いつも模範的な発言をしてくれる。」とおっしゃいました。「税金は大切だと思います」。・・・言葉通り、よい社会人になってくださいね。